証券コード 7222

日産車体株式会社

2024年度　決算説明

（2025年3月期）

2025年 5月

決算サマリー

当社グループを取り巻く環境が、原材料価格の高騰や需要の変動など先行き不透明な状況が続いていたなか、売上台数が増加し、前型車に比べ売上価格の高い車両が増加したことにより増収・増益となった。

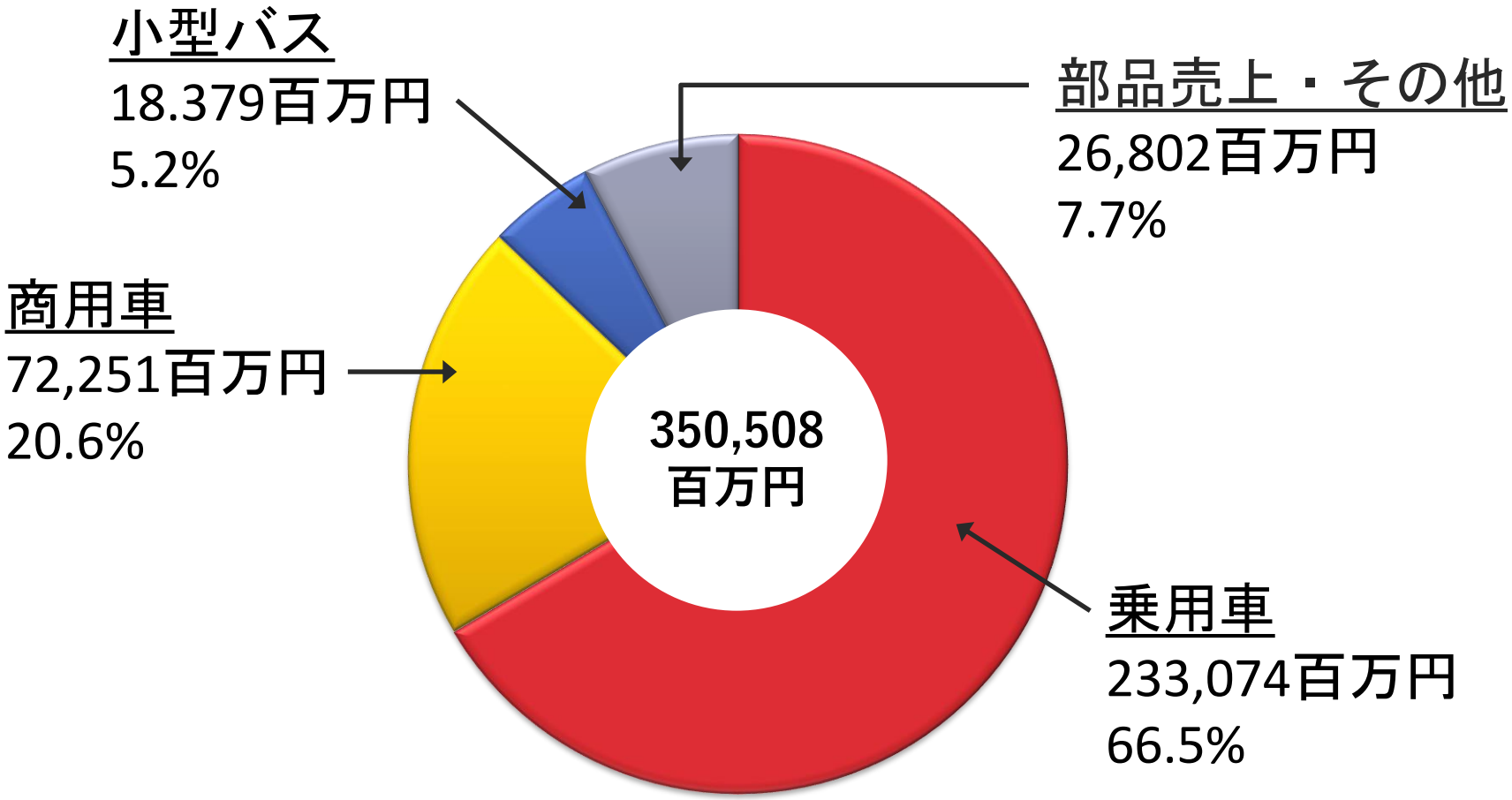
売上台数	前連結会計年度と比べ5.3%増加の146,521台
売上高	前型車に比べ売上価格の高い「新型インフィニティQX80」や「新型パトロール」、「新型アルマーダ」による増加等により、前連結会計年度と比べ16.4%増加の3,505億円
営業利益	上期においては新型車の生産に要した追加コスト等の影響により前年上期と比べ減少したものの、下期で「新型アルマーダ」が立ち上がったことに加え、前第4四半期において発生した能登半島地震の影響による構成部品の供給不足がなくなったこと等から前連結会計年度と比べ425.7%増加の51億円
経常利益	前連結会計年度と比べ319.9%増加の58億円
親会社株主に帰属する当期純利益	前連結会計年度と比べ645.1%増加の30億円

業績ハイライト

単位：百万円

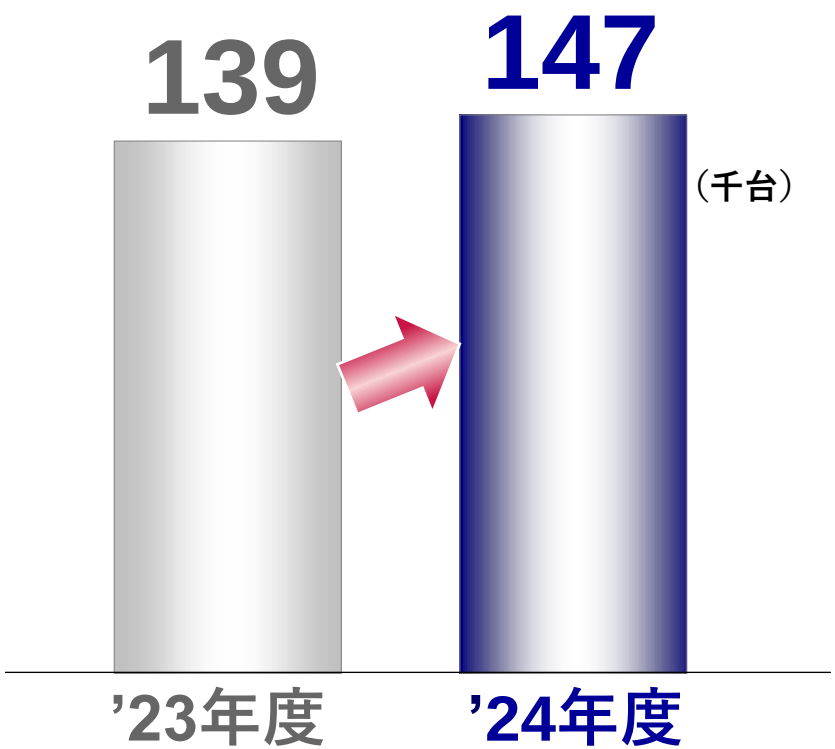
	2023年度 (2024/3)	2024年度 (2025/3)	増減額（率）		2025年度 計画
売上高	301,071	350,508	49,437	16.4%	328,700
営業利益	979	5,147	4,168	425.7%	8,700
経常利益	1,392	5,847	4,455	320.0%	9,000
親会社株主に帰属する 当期純利益	407	3,033	2,626	645.2%	5,400

製品別売上高構成比


小型バス
18.379百万円
5.2%
部品売上・その他
26,802百万円
7.7%
商用車
72,251百万円
20.6%
350,508
百万円
乗用車
233,074百万円
66.5%

売上台数

前連結会計年度と比べ5.3%増加の146,521台

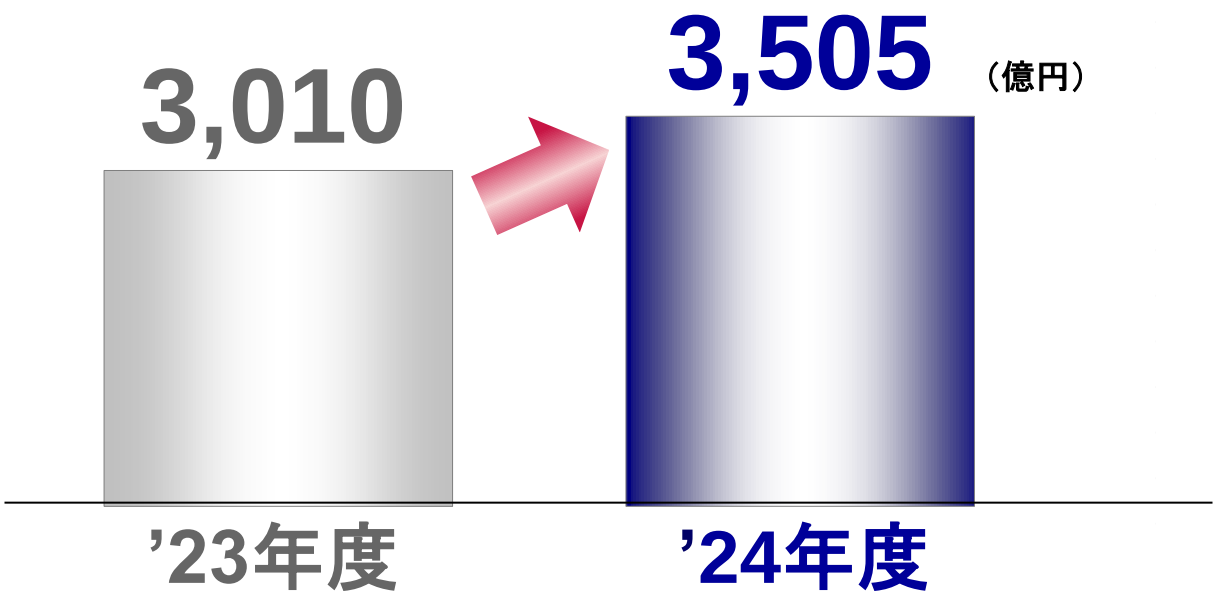


（千台）

	前期実績	当期実績	増減率
乗用車	79	79	0.0%
商用車	48	55	15.0%
小型バス	12	12	2.0%
合計	139	147	5.3%

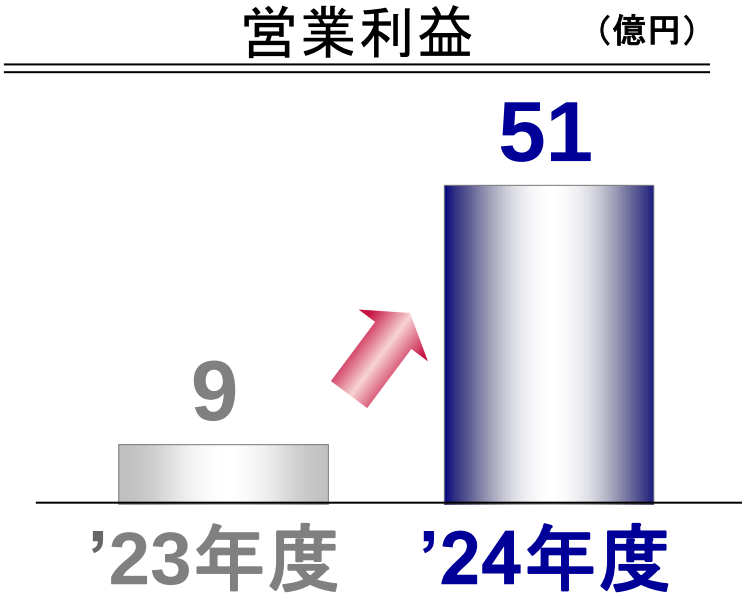
売上高

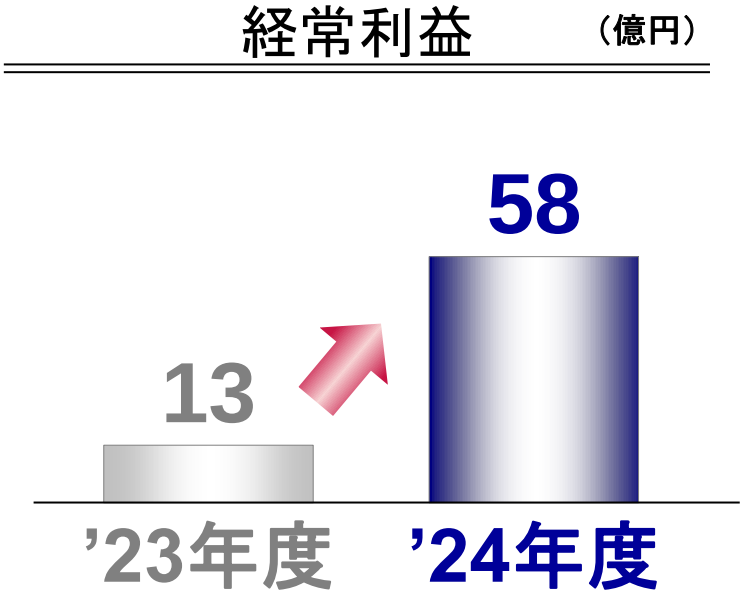
前型車に比べ売上価格の高い「新型インフィニティQX80」や「新型パトロール」、「新型アルマーダ」による増加等により、前連結会計年度と比べ16.4%増加の3,505億円



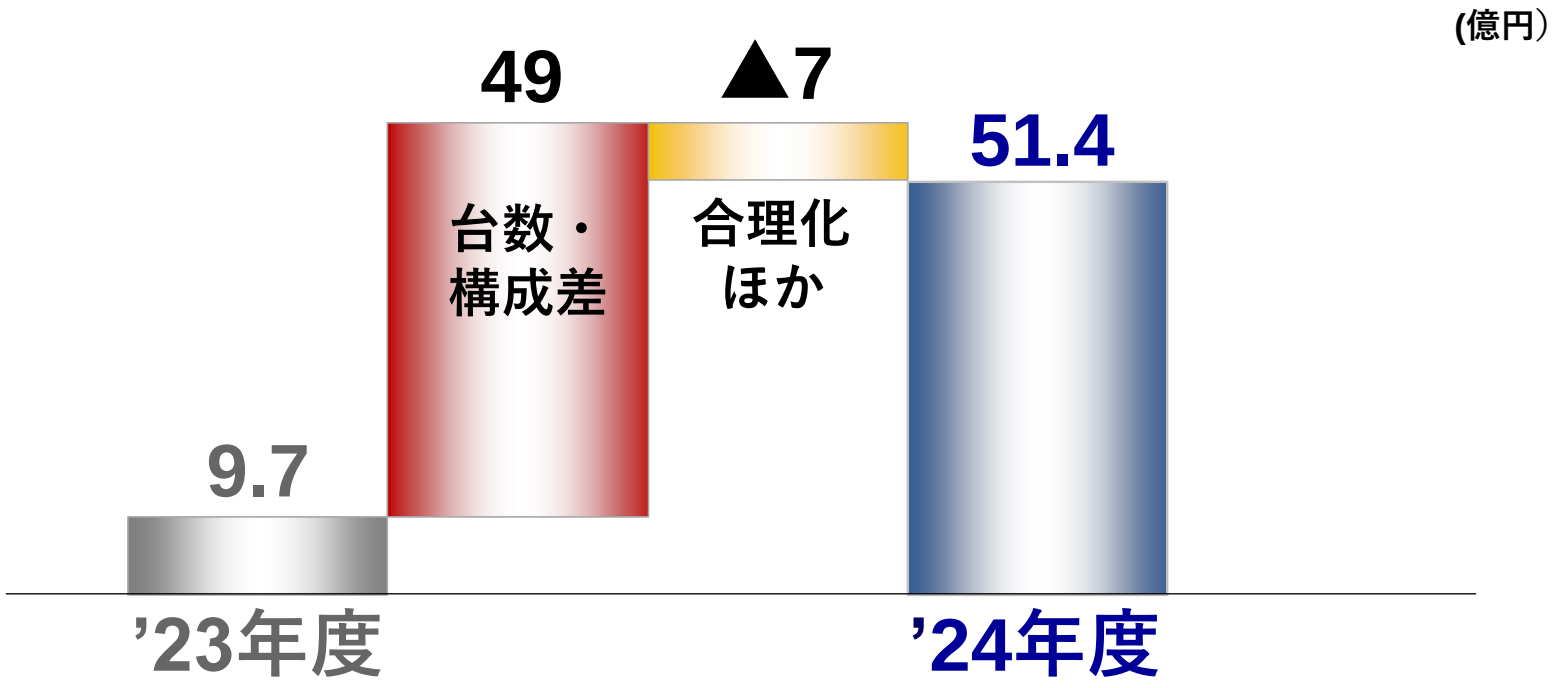
営業利益／経常利益

営業利益は上期においては新型車の生産に要した追加コスト等の影響により前年上期と比べ減少したものの、下期で「新型アルマーダ」が立ち上がったことに加え、前第4四半期において発生した能登半島地震の影響による構成部品の供給不足がなくなったこと等から前連結会計年度と比べ425.7%増加の51億円
経常利益は前連結会計年度と比べ319.9%増加の58億円



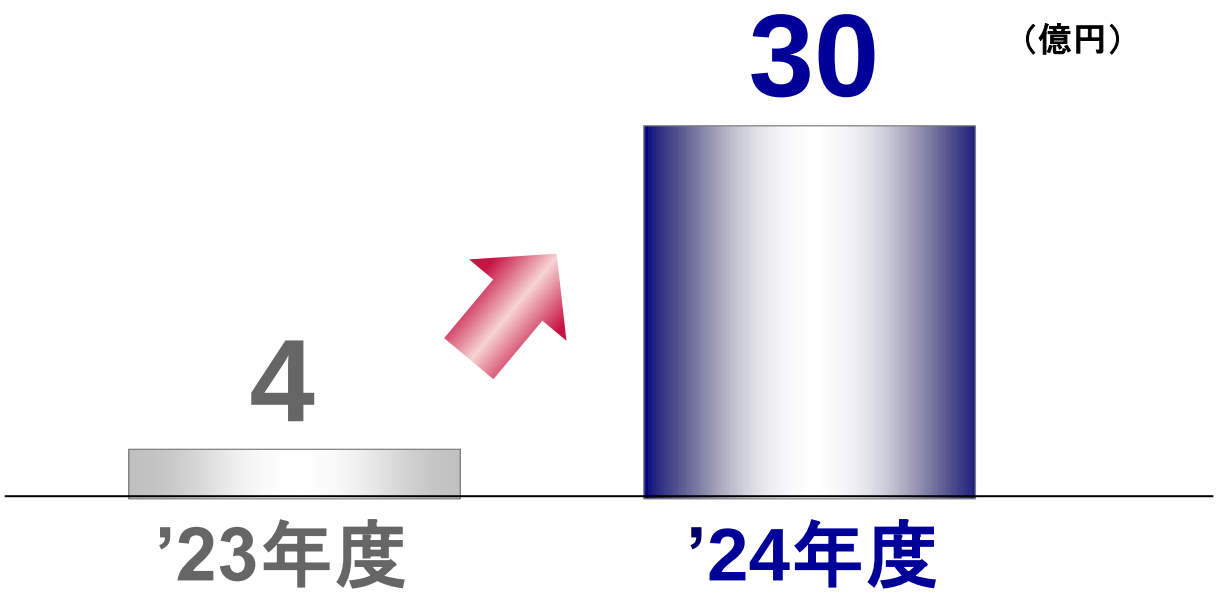


営業利益の増減要因



親会社株主に帰属する当期純損益

前連結会計年度と比べ645.1%増加の30億円



2025年度
連結業績見通し

2025年度の業績予想

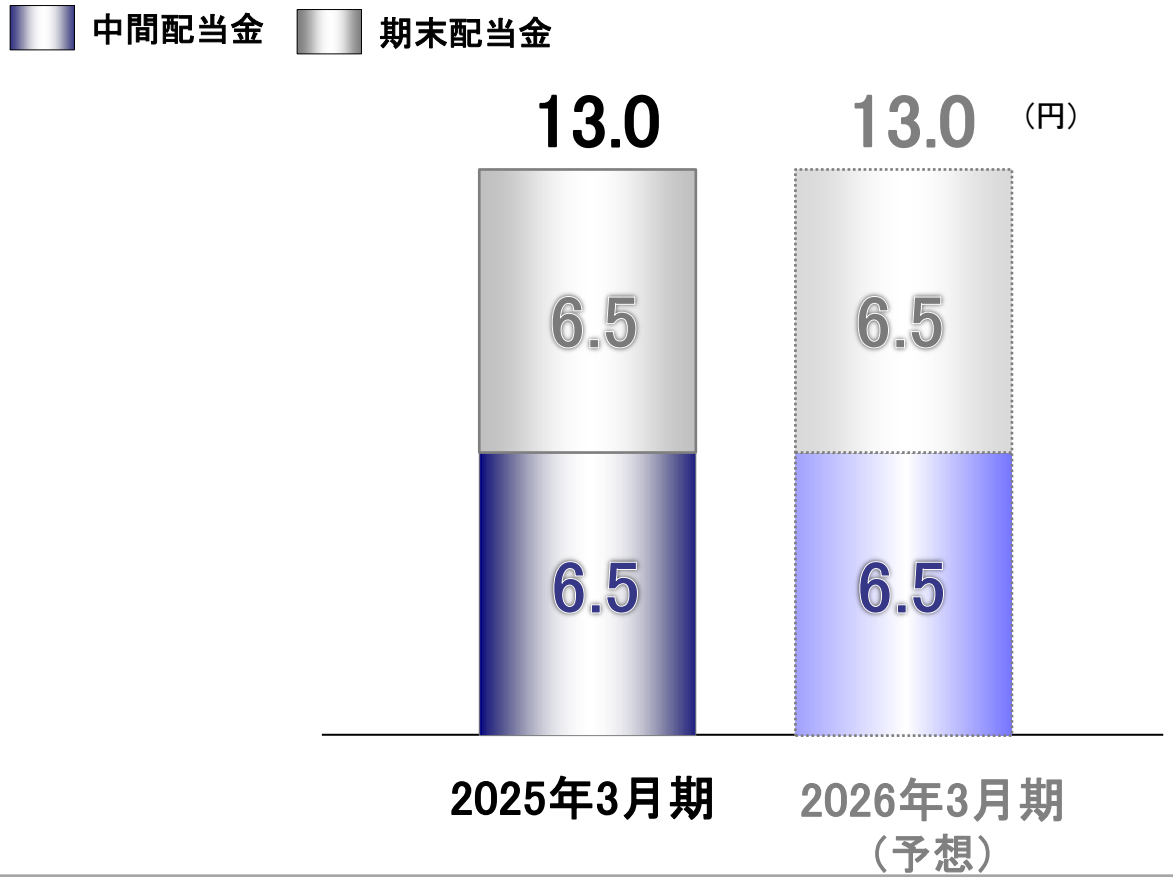
＜今後の見通し＞

2025年11月に「AD」の生産終了を迎える一方、2025年３月期に立ち上がった新型車の台数増加、及び生産性の向上等により、売上高3,981億円、営業利益69億円、経常利益70億円、親会社株主に帰属する当期純利益は44億円を見込んでおります。

単位：百万円

	2024年度（実績）	2025年度（計画）	増減額	増減率
売上高	350,508	398,100	47,592	13.6%
営業損益	5,147	6,900	1,753	34.1%
経常損益	5,847	7,000	1,153	19.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	3,033	4,400	1,367	45.1%

株主還元

2025年度 1株当たり配当金

安定配当を継続する基本方針のもと、2026年3月期は年間13円を予定